有限会社 木島農場が最高賞の優等賞 1 席を受賞

令和5年度 富山県畜産共進会



令和5年9月15日(金)、株式会社 富山食肉総合センター(富山県射水市)で開催された令和5年度 富山県畜産協会 豚の部において、今年度は90頭が出品されたなか、国産純粋種豚改良協議会会員の有限会社 木島農場(富山県黒部市)が、最高賞の優等賞1席を受賞されました。

有限会社 木島農場は今回「黒部名水ポーク」を出品。代表の木島敏昭さんは、「明るい畜舎で衛生管理を行い、地元黒部川扇状地のおいしい水と大麦を多めに入れた飼料を給与している。酷暑が続く中、ストレスをかけないよう涼しい時間帯に作業するなど、心をこめた管理を行っている。」と話しています。

受賞した枝肉ペアは去勢と雌の重量差がほとんどなく、ロース芯面積の大きさ、形、バラの厚さが揃っており、審査にあたった日本格付協会も「枝肉重量、外観、肉質など全てに優れている。」と高く評価しました。

表彰式では専務で敏昭さんの息子、裕二さんは「父の下で日々勉強している。 二人で選んだ豚が受賞し、大変うれしい。」とのこと。後継者としてもますます 頑張っていただきたいと思います。



優等賞受賞 メス



優等賞受賞 オス(去勢)





表彰状を受け取る 木島裕二専務



有限会社 木島農場は国産純粋種豚改良協議会の設立当時からの会員で、協議会で行っている、国産純粋種豚改良協議会認定銘柄豚事業では、下記の 2 銘柄で認定を取得されています。

- ・認定第3号 「黒部名水の匠」(LW×D)
- ・認定第4号 「名水白雪」(デュロック純粋)



